

別添資料

みたけ学園・みたけの園の移転・改築に係る施設新名称の決定について

1 決定した名称（人数は施設等の定員）

滝沢市穴口のみたけ学園（福祉型障害児入所施設、入所定員 40 人）、みたけの園（障害者支援施設、入所定員 60 人）の建物の老朽化に伴い、建物を所有する岩手県が、以下のとおり移転・改築に向けた工事を進めています。これまで1カ所にあった施設が、2カ所に分散整備されることから、当事業団が施設の新名称を公募し、応募作品の中から検討委員会の審査結果を踏まえ、次のとおり名称を決定しました。

決定した名称	開設予定	移転・改築場所	移転・改築後のサービス・定員等
てしろもりの丘 ^{おか}	2020 年	盛岡市手代森（旧県立療育センター跡地）	福祉型障害児入所施設 40 人、障害者支援施設（入所）30 人、放課後等デイサービス 20 人、相談支援事業所
みたけの杜 ^{もり}	2022 年	滝沢市穴口（現施設敷地内）	障害者支援施設（入所）30 人

2 名称決定の理由

応募作品数は、A施設 73 作品、B施設 63 作品の計 136 作品でした。これら応募作品について、施設の利用者やその家族の方々などを委員とする検討委員会で審査・検討いただいた結果を踏まえ、当事業団が名称を決定したものです。この2つの名称に決定した理由は次のとおりです。

決定した施設名	決定理由
てしろもりの丘	① 応募作品に「手代森の丘」があったことから、その一部を変更し、「てしろもりの丘」としたもの。 ② 所在地である「手代森」を平仮名表記にすることで、利用者の方々や他の地域の方にも読みやすく、親しみやすい名称になるため。 ③ 複合施設の総称であることがイメージできるよう、立地する丘陵地帯を表す「丘」を組合せたもの。
みたけの杜	① 「てしろもりの丘」との統一感という点で、地名が平仮名表記で誰にでも親しみやすく、かつ、「丘」に対して「杜」といずれも施設周辺の自然を表した言葉になることから、応募作品である「みたけの杜」を採用したもの。 ② 所在地一帯が観武ヶ原（みたけがはら）と呼ばれていたことに由来し、現施設名に「みたけ」が使用されており、利用者や地域住民にも定着しているため、引続き「みたけ」を使用した名称がふさわしいとしたもの。 ③ 「杜」は「樹木が多くこんもりと茂った所」を表すことから、敷地周辺には比較的多く木が生えており、「杜」のイメージと合致するもの。

3 公募の概要等

(1) 募集の趣旨

みたけ学園・みたけの園（滝沢市）の建物の老朽化に伴い、現在の建物が、盛岡市手代森（2020 年

ごろ移転予定、A施設)と滝沢市穴口(2022年ごろ現在地に改築予定、B施設)に移転・改築されることになったため、これを機会に、県民の皆様から施設の新名称を募集したものを。

(2) 募集期間

平成30年9月18日(火)～10月31日(水)

(3) 応募できる方

県内に在住又は県内の学校・企業等に通勤・通学している方

(4) 施設名称の主な基準・条件等

①なるべく、名称の一部に施設の所在する地域がイメージできる言葉を入れてほしいこと、②覚えやすく親しみやすい名称にしてほしいこと、③未発表作品で、他の名称や商標などに類似していない名称に限ること、④次の名称は応募対象外であること(「みたけ学園」、「みたけの園」、「みたけの郷」、「都南学園」、「都南の園」及び県内にある他の社会福祉施設の名称)

(5) 検討委員会の開催

施設利用者・家族、関係機関(岩手県、盛岡市、滝沢市)、当事業団の理事・監事で構成する検討委員会を設置し、公募方法や名称の検討、委員会案の決定等を求めたもの。

ア 第1回検討委員会(8月31日開催)

委員9人中8人出席。名称の募集要項案、名称の審査基準等について協議。

イ 第2回検討委員会(12月27日開催)

委員9人全員出席。施設新名称の委員会案について協議。

4 広報及び応募の状況

県庁、盛岡市役所、滝沢市役所、アイーナ、ふれあいランド岩手等の窓口に募集要項を置いたほか、滝沢市の回覧板による全戸回覧、みたけ学園・みたけの園の利用者・家族等への募集要項の配布等により周知しました。

また、県政記者クラブ及び盛岡市政記者クラブへの情報提供により、新聞3紙に記事が掲載されました。

なお、応募作品数はA施設73作品、B施設63作品の計136作品でした。

5 表彰について

(1) 最優秀賞(年齢は応募時点)

応募作品が新名称に採用された次の2人の方には、後日、賞状と記念品を贈呈する予定。記念品はみたけの園で製作したガラス作品(写真立て)等の予定。

【A施設】^{にらさわやすお} 蕪澤保男さん(滝沢市 62歳) 「手代森の丘」(決定名称は「てしろもりの丘」)

【B施設】^{ささきしんいちろう} 佐々木伸一郎さん(盛岡市 51歳) 「みたけの杜」

(2) その他

決定した名称の一部を使用した作品等の応募者に特別賞を、その他の応募者全員に参加賞を贈呈する予定。

みたけ学園・みたけの園の沿革

年	内 容
昭和34年(1959年)	県立みたけ学園(精神薄弱児施設)開園(定員50人)
昭和39年(1964年)	定員150人に変更
昭和46年(1971年)	定員170人に変更
昭和48年(1973年)	当事業団が県立みたけ学園の経営受託
昭和56年(1981年)	全面改築工事完了、定員140人に変更
平成9年(1997年)	県立みたけの園(知的障害者更生施設、定員60人)開設、県立みたけ学園(知的障害児施設)は定員40人に変更
平成18年(2006年)	みたけ学園・みたけの園など8施設が岩手県から当事業団に経営移管(土地・建物は県から無償貸与)
平成19年(2007年)	みたけの園が障害者支援施設に移行(法改正による)
平成24年(2012年)	みたけ学園が福祉型障害児入所施設に移行(法改正による)
平成26年(2014年)	岩手県が「みたけ学園・みたけの園整備基本計画」を策定
平成28～29年 (2016～2017年)	岩手県が移転・改築のための基本設計・実施設計を実施
平成30年(2018年)	盛岡市手代森地区の既存施設(旧療育センター園舎)解体工事開始